



「不屈」NO.596 付録
石川版 NO. 353
2024年2月15日
治安維持法犠牲者国家賠償
要求同盟石川県本部
〒920-0856
石川県金沢市昭和町5-13
石川県平和と労働会館2F
国民救援会石川県本部気付
TEL・FAX 076-262-3447

能登半島地震発生(1月1日)、 直ちに被災者救援行動を！ 皆様の被災状況はいかがでしたでしょうか？

奥能登支部、珠洲(坂東父娘・広山)輪島(山下・倉田)門前(川上・藤井・細川)、8名の会員のみなさん全員無事であることが確認されました。

それぞれの住宅は被害甚大で、皆さんは、1次避難所あるいは2次避難所での生活を余儀なくされています。奥能登への道路があちこちで寸断され救援に行きたくてもままならない状況ですが、会員の皆様それぞれの状況に応じた救援行動・募金呼びかけます。

「いしかわ革新懇」は1月21日、被災者救援の宣伝・募金活動をムサシ街頭で行いました。尾西県本部会長もマイクを握り、支援と募金の訴えを行いました。

救援募金送付先口座(震災募金と明記ください)

- ① ゆうちよ銀行 00740-1-13689 治維法国賠同盟
- ② ゆうちよ銀行 079店 13689 治維法国賠同盟



いしかわ革新懇 被災者救援の宣伝・募金行動 2024年1月21日・ムサシ



「谷善」作品を朗読する 奈良井伸子さん 2024.01.27 平和と労働会館 3F ホール

私たちの運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治
を許さないために

1. 治安維持法体制の復活に
反対する
2. 国は戦前の治安維持法が
人道に反する悪法であっ
たことを認めること
3. 国は治安維持法の犠牲者
に謝罪と賠償をおこなう
こと

国会請願署名 (6/1~)

2024年2月1日現在
個人署名 目標 3000 筆
到達 241 筆
団体署名 目標 250 筆
到達 8 筆

会員数 (2月1日現在)

212名 (入1・退2)

**2024年 平和と民主主義を求める
第24回 新春のつどい
「語りと生演奏によるコラボレーション」**

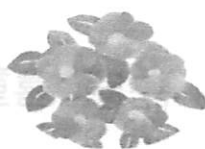
石川県労連、石川憲法会議、石川県母親大会連絡会など19
団体で構成する実行委員会が主催して、1月27日に金沢市昭
和町「平和と労働会館3Fホール」で開催されました。治安維持
法・国賠同盟も実行委員会の構成団体の一員として参加してい
ます。この会の司会進行は、国賠同盟県本部の尾西会長が行い
ました。

つどいは、谷口善太郎（加賀歌二）の短編小説「お千代」を、
能美市の郷土文学を読む会の奈良井伸子さんが朗読しました。
2024年6月8日は、谷口善太郎没後50年となり、実行委員
会が記念事業を準備しています。

川崎正美・草汰親子によるフォークユニット「雪のちゃんぶ
る」が「ワーママブルース」「水に流すな」「コバルトブルーシ」な
どを演奏しました。

最後は、恒例の「がんばろう」「沖縄を返せ」を参加者全員で
合唱し、今年の決意を固めました。

治安維持法国賠同盟 2023年度女性部ニュース



NO. 6

2024年1月18日

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟女性部

TEL03-5842-6461 FAX03-5842-6462

能登半島地震により被災された皆様とご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます

支援募金をお願いしております。詳しくは中央本部事務局におたずねください。

また会いましょう!

第33回全国女性交流集会

- ◆日時 2024年11月9日(日)～10日(月)
- ◆会場 蒲郡温泉郷 ホテル竹島

第33回全国女性交流集会の会場と日時が決定しました。会場は、昨年と同じホテル竹島(竹島町1-6)です。日時は、11月9、10日です。全都道府県から参加しましょう!



記念講演のテーマ
や推しの「講師」
募集中!

集会の記念講演で取り上げてほしいテーマ(憲法、平和、治安維持法、ジェンダー平等、震災・気候変動、マスメディア等々)と講師について、ご意見・ご要望をお寄せください。分科会についても、案をお寄せください。6月の大会までに決定したいので、5月中にメール、FAX等でお送りください。

2024年前半日程 * 常任理事会=2月15日(木)、4月24日(木)。* 国会請願=5月中旬。
第41回全国大会=6月19、20日(水、木)

幣原 喜重郎（しではら きじゅうろう）をご存知ですか？

大阪・門真出身の幣原喜重郎は、戦後内閣総理大臣をつとめた人物です。あまり知られていませんが、「日本や世界、人類がこの先を生き延びていくためには、世界中から武器をなくし、戦争をしない世の中にしなければならぬ」という幣原自身の意志から、「戦争放棄」を謳った現在の憲法9条の礎を築いた人物です。



2・11建国記念の日反対 「平和と民主主義を考える集い」

しではら

ドキュメンタリー映画

上映

（幣原喜重郎生誕150年記念事業実行委員会制作）

「建国記念の日」は、もともと天皇を神格化し、天皇による政治を美化した戦前の「紀元節」を復活させたものです。

「紀元節」は、初代天皇とされる神武天皇が即位した日とする「日本書紀」の記述にもとづいて、明治政府が決めました。日本の歴史は神武天皇の即位から始まり、その子孫としての天皇による統治が続いているという天皇中心の歴史観が土台です。

戦前は、「紀元節」の歌を歌わせ、国民に天皇中心の歴史観と軍国主義をおしつける機会としてきました。

戦後、憲法の主権在民の原則に反するものとして廃止されましたが、1967年に自民党政府は「建国記念の日」として復活させました。「日の丸」「君が代」の教育現場への押しつけや憲法改悪の動きとむすびついたものです。

2024年 2月11日（日）14時～15時30分

金沢市近江町交流プラザ4階研修室1（金沢市青草町88）

参加費 500円

主催//石川憲法会議 教科書ネット 県民教育文化センター 石川県平和委員会
賛同団体//石川県宗教者平和協議会 戦争をさせない石川の会

連絡先：金沢市兼六元町9-40 金沢合同法律事務所 石川憲法会議